



# 北野の風に乗せて '24

北野小学校 校長室だより

第 1 号

令和6年4月20日(土)

北野小学校長 本郷 一毅

## 北野小 40 年 学区・地域とともに確かな歩みを

～きもちのよい挨拶 たのしく挑戦 のぼそう思いやりの心～

令和6年度が始まって2週間がすぎました。順調にスタートができている子が多いようです。担任の先生たちも、毎日とても元気に子供たちと接しています。昨年度同様、この北野小学校を、子供も、先生も、保護者や地域の皆さんも、笑顔いっぱいの学校にしていきたいと思っています。本年度もよろしく願いいたします。

今年度北野小学校は、開校から40年目を迎えています。本校では、10年ごとに、航空写真の撮影と、郷土読本「北野の里」の改訂を行っています。本年度もこの2つの事業を行う予定です。

さて、始業式と入学式で子供たちに「今年度ががんばってほしいこと」として、1年生には2つのこと、2～6年生には3つのことを話しました。昨年度から話している「挨拶・挑戦・思いやり」です。入学式では、挨拶と挑戦について話しました。始業式でも話をしました。

挨拶については、次のような内容を話しました。

「挨拶がしっかりできる子になりましょう。友達や先生たちだけでなく、みんなを見守ってくれる地域の人たちにも、明るく元気のよい挨拶ができるといいです。気持ちのよい挨拶ができると、心が元気になって、笑顔が増えていきます。」

本年度も、子供たちに呼びかけ続けていきますので、ご家庭でも挨拶について話題にしていただくと幸いです。

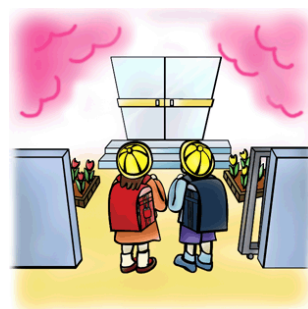
挑戦については、以下の内容です。

「挑戦とは『やってみよう』という意味です。失敗を怖がらなくて大丈夫です。友達や先生が助けてくれます。おうちの人も応援してくれます。挑戦することは楽しいことです。楽しいことがたくさんあれば、笑顔もたくさんになります。」

やってみなければ何も始まらない。そんな気持ちで、たくさんの方に挑戦してほしいです。

思いやりについては、2～6年生に話しました。集団生活では、思いやりの心は欠かせません。昨年まで培ってきた思いやりの心を、さらに伸ばしてほしいと願っています。まずは自分のことができるようにすることが大切な1年生には、今後、順に話をしていこうと考えています。

令和6年度、「北野小 40 年 学区・地域とともに確かな歩みを～きもちのよい挨拶 たのしく挑戦 のぼそう思いやりの心～」をキャッチフレーズに、ご家庭とも協力をしながら、教育活動を進めていきたいと思っています。本年度も、よろしく願いいたします。



## 荒天時の登下校について ご理解とご協力をお願いします

温暖化の影響のためか、まだ4月ですが、先日は夜間に雷を伴う強い雨が降りました。近年は、いつ豪雨が降るか分かりません。荒天時の登下校について、以下のように対応しますので、ご確認・ご協力をお願いします。

### 登校時

できるだけ登校前に待機のメールを送りたいと考えていますが、ゲリラ的に起きる雷雨の場合は、連絡が間に合わないこともあるかと思えます。以下のような場合は、メール連絡がなくても、ご家庭の判断で登校を見合わせていただきますよう、お願いいたします。

○雷が鳴っている、または鳴り始めた場合

○非常に強い雨や風で、怖さを感じる場合

なお、荒天のために登校を見合わせたときは、始業に遅れても、遅刻にはなりません。

### 下校時

雷雨や豪雨のとき、また、雨は降っていなくても雷雲が近づいているときは、学校で待機する場合があります。基本的には、雨や雷がおさまってから集団下校を行います。ただし、長時間になる場合や日没時刻が近い場合、または、子供たちだけでの下校が危険と判断した場合は、お迎えをお願いすることがあります。

また、豪雨が予想される場合、部活動を中止したり、下校時刻を繰り上げたりする場合があります。

これらの情報は、学校情報メールでお伝えします。登録がまだの方は、早めに登録をお願いします。



4月4日（木） 入学式を挙行了しました。



4月8日（月） 退任式を挙行了しました。